

<校訓>
高志共生

大庄中通信

大庄中学校
H25年度第21号
(H26.1.9・木)

2年生の学力と学習への取り組みは？

平成27年度入試（今の中学2年生が対象）から、兵庫県の公立高校の通学区域が再編（拡大）され、尼崎市・西宮市・伊丹市・宝塚市・川西市・三田市・猪名川町・篠山市・丹波市を1つの学区として入試が実施されます。尼崎の中学生が他市にある高校を受検できるようになりますし、他市の中学生も尼崎市にある高校を受検するようになり、入試がむずかしくなるのではないかとされています。たぶん、そうなるでしょう。これまで以上に、内申も実力もアップしておくことが必要となります。

今回は、11月に行われた「尼崎市中学校3年生学力調査」（以下「3年生学力調査」）と大庄中の2年生の「2学期末テスト」のデータを使って、大庄中2年生の学力と学習への取り組みを考えてみました。

2学期末テストの人数分布にあ然

「2学期末テスト」を分析に使ったきっかけは、2年生の先生達の机に上った学年通信の「2学期末テスト」の人数分布を見て、あ然としたことでした。数学と英語の学年平均は38点でした。中学校3年間の学習すべてから出題される入試の平均点でもこんなに低くはありませんから、あらかじめ範囲の知らされている定期テストの平均点が30点台というのは、ビックリしました。学年の人数分布も、英語では、10点未満が21人、10～19点が20人、20～29点が19人…、数学もほぼ同じような人数分布でした。「このままで来年の入試を受けたらどうなるやろ…」と、とても心配になりました。

300点以下の人のレベルアップが課題

大庄中の「2学期末テスト」の5教科合計の人数分布と「3年生学力調査」の5教科合計の市内全体の人数分布を比べてのが、表1です。300点以上と400点以上を合わせた%は、ほぼ同じですが、大庄中は、200点台が少なく100点未満がすごく多いことがわかります。このことから、300点未満の人達のレベルアップが大庄中2年生の課題だということが言えます。

「3年生学力調査」は、範囲が3年間の実力テストです。実力テストの人数分布より校内の定期テストの人数分布の方が低い点数の人の割合が多いということは、大庄中の2年生が3年生になって、「3年生学力調査」を受けたら、低い点数の人がもっと増えることが予想されます。

定期テストで300点を目標に

表2を見てください。「3年生学力調査」と「2学期末テスト」の5教科合計で、250点と200点が取れている人の%です。以前に、市内全体の公立高校への進学率は約66%とお知らせしました（学校だより第9号）。「3年生学力調査」の250点と200点の間

	市内(3年)	大庄中(2年)
400点以上	5.7%	7.3%
300点以上	31.4%	28.5%
200点以上	37.5%	24.8%
100点以上	21.2%	21.9%
100点未満	4.2%	17.5%

	市内(3年)	大庄中(2年)
250点以上	56.4%	49.6%
200点以上	74.6%	60.6%

あたりが66%でしょうか。ということは、「3年生学力調査」の200点では、公立高校合格はきびしいということです。もちろん、これはテストの点数だけによる予想ですから、内申の5段階評定と合わせると違う予想が出てきます。まれなケースですが、11月の「3年生学力調査」で200点くらいの人でも、例えば、7.5倍に換算される実技教科の内申がすごく良い人が公立高校に合格する、ということがあるかもしれません。入試で、この成績なら100%大丈夫というものはありませんが、公立高校合格を目指すなら、「3年生学力調査」で250点が取れるくらいを最低限の目標にしたいものです。

大庄中の2年生の現状は、「2学期末テスト」でも250点が取れている人が全体のほぼ半分(49.6%)です。問題がむつかしい入試になれば、250点が取れる人はもっと少なくなります。このままでは、来年の大庄中の公立高校進学率は66%に届かないのではないかと、心配になります。問題のむつかしさを考えると、学校の定期テストで300点くらいは取れないと、「3年生学力調査」の250点は取れないでしょう。公立高校合格を目指すなら、このあたりが、校内の定期テストの目標ではないでしょうか。

実際に、「3年生学力調査」で250点以上の人が66%以上いる学校が、市内には何校もあります。そういう学校は、定期テストで250点を越える人はもっといるでしょう。勉強すれば、できるはずですよ。

家庭学習にきちんと取り組むことが大切

右の表は、7月に行った尼崎市の「学習意識に関するアンケート」集計(2年)の一部です。家庭学習に関連する質問の市内平均(%)と大庄中(%)とを比較しました。

大庄中は、家庭学習をほとんどしない人が非常に多く→4分の1以上(表3)、宿題をきちんとしない人も多く→3割の人がきちんとやっていない(表4)、きれいな科目をがんばって勉強する人も少なく→市内は8割以上の人ががんばっているのに大庄中では6割ちょっと(表5)、4分の1の人がわからないことがあってもほうっておく→市内は1割以下(表6)、という状況です。これでは、定期テストで得点が取れるはずはありません。入試ならなおさらです。今から、ちゃんと勉強しておかないと、3年生になってからは、なかなか追いつけません。がんばってほしいものです。

(文責:校長 福井 隆夫)

(表3) 学校の授業以外の勉強を、学校のある日、平均してどれくらいしていますか(放課後学習や塾での勉強もふくむ)。

	大庄中	市内
ほとんどしない	27.6	16.9
30分まで	11.9	12.1
30分～1時間	13.4	23.8
1時間～2時間	29.9	25.6
2時間～3時間	14.2	15.0
3時間～4時間	3.0	4.5
4時間以上	0.0	2.1

(表4) 出された宿題は家できちんとしていますか。

	大庄中	市内
よくあてはまる	15.8	47.1
まああてはまる	54.1	41.5
あまりあてはまらない	25.6	9.9
あてはまらない	4.5	1.5

(表5) きれいな科目でも家でがんばって勉強していますか。

	大庄中	市内
よくあてはまる	17.2	36.0
まああてはまる	47.8	47.0
あまりあてはまらない	21.6	14.0
あてはまらない	13.4	3.0

(表6) 家で勉強していて、わからないことがあったら、どうすることが多いですか。

	大庄中	市内
家族に教えてもらう	43.4	59.6
塾の先生や家庭教師に教えてもらう	21.3	18.8
学校の先生に教えてもらう	14.7	10.5
友だちや上級生に教えてもらう	26.5	29.6
自分でやり方を調べる	33.8	41.7
ほうっておく	25.0	9.8